NUMAZU JAPAN　CHARTERD, 1967

沼津ワイズメンズクラブ

事務局　〒410-0022沼津市大岡下石田1428－1　沼津YMCAセンター内

2017年 12月　THE Y'S MEN'S CLUB OF NUMAZU

国 際 会 長	主　題"Let us walk in the Light—together"「共に、光の中を歩もう」
Henry　Grindheim(ノルウェー)	スローガン　"Fellowship across the Borders"　「国境なき友情」
アジア会長	主　題　"Respect Y's Movement"「ワイズ運動を尊重しよう」
Tung Ming Hsiao（台湾）	スローガン　「よりよい世界のために　ワイズメンファミリーの絆を深めよう」
東日本区理事	主　題「広げよう　ワイズの仲間」"Extension Membership & Conservation"
栗本治郎(熱海)	スローガン「楽しくなければワイズじゃない　積極参加で実りある奉仕」
富士山部長	主　題　「活き活き仲良し富士山倶楽部」
加藤　博(熱海グローリー)	スローガン「自分を愛するように隣人を愛そう」
沼津クラブ会長　渡邊実帆	主　題　『意識・努力・協調　その先の未来へ 』

12月例会　プログラム

12月12日(火) 18:30～

場所：ニューウエルサンピア沼津

司　　会	長谷川　等ワイズ
開会　点鐘	会　　長
開会の言葉	平野　正文ワイズ
ワイズ信条＆ソング	小林　隆　ワイズ
会長　挨拶	会　　長
ゲストビジター紹介	
誕生日&結婚祝い	
食前の言葉	稲田　精治ワイズ
食　　事	
～クリスマスのお話/讃美歌♪～永田さん、P下山さん	
出席率＆スマイル/各委員会　報告	
閉会の言葉	泉　文雄ワイズ
閉会　点鐘	会　　長

～今月の聖句～

マリアは男の子を産む。
その子をイエスと名付け
なさい。この子は自分の
民を罪から救うからである。

マタイによる福音書1章21節

☆December☆

Happy　Birthday

07日　大村メネット沸子さん
11日　渡辺　周　ワイズ
16日　曳田　卓　ワイズ
19日　小林メネット真弓さん
30日　渡辺メネット弘子さん

Wedding　Anniversary

19日　菅沼　道子　ワイズ

11月　例会報告　　11月14日（火）

沼津クラブ11月例会は、他クラブからの4名のビジター出席を得て、賑やかに行うことができました。12月初旬に40周年記念例会を控えた三島クラブより藤田会長、青木ワイズ、斎藤ワイズ（新入会員）の3名、そして、伊東クラブより榎本東日本区EMC事業主任。

10月までの東日本区各部の部会訪問も一段落し、沼津区大会に向けた準備も本格化する中、今回の例会は会員増強に向けての卓話を榎本事業主任にしていただきました。パワーポイントのスライドで披露していただいたのは、榎本さんのワイズに入会するきっかけに始まり、これまでのワイズ歴や、会員勧誘にあたっての心構えなどでした。沼津クラブでもワイズに入ったばかりのメンバーに、どのようにクラブの活動を満喫し、楽しんで仲間作りに関わっていただけるかは、迎え入れたベテランメンバー側にとっても大切なテーマだと思います。そんな中で、入会後の活動にしっかり参加していただき、積極的に他クラブ訪問などにも誘い、新しい知己人脈（人の輪）が拡がるようにしていくことが大切なのかな、と感じました。区大会関係の打ち合わせや作業もこれから益々増えていくことになりますが、そうした機会を通じて、ワイズのことを皆がより良く知ることができるよう、実行委員会への出席・参加なども今以上にメンバーに働きかけないといけないな、と感じた例会でした。

YMCA　みつかる。つながる。よくなっていく。

＜　第32回　NPO法人熱海YMCA　中学生英語スピーチコンテスト　＞

11月25日（土曜日）熱海市起雲閣において、静岡県東部地域、伊豆半島の9つの中学校から、40名の参加者で開催されました。沼津からは、毎年加藤学園暁秀中学校の生徒さんが参加され、今年は12名の参加でした。参加者のレベルは毎年上がり、制限時間を有効に使う参加者が多くなり、会場終了時間をオーバーしてしまいあわてました。来年の開催は、午前中からの開始の検討が必要か？会場は、参加者だけでなく、家族・引率の先生方、ワイズメンメンバーでいっぱい、会場準備・受付等にご奉仕いただいた、熱海YMCA運営委員、富士山部ワイズメンズクラブの方々に心から御礼を申し上げたい。

報告:長谷川等　熱海YMCA副理事長

第21回　東日本区ワイズメネットのつどいに参加して

報告:相磯優子（直前メネット委員長）

11月25日、横浜中央YMCAにて「ワイズメネットのつどい」が開催されました。今年のテーマは“クイリング知って、作って、楽しんで”と題し。講演会とワークショップがメインプログラムでした。クイリングとは聖書を製本する際に紙を裁断した切れ端を様々な手法で巻いて作成する紙工芸です。

クイリングの歴史の講話を聞き、その後のワークショップではクリスマスカードを作りました。細長い紙を専用のツールを使って巻いてカードに接着するだけなのですが、これがなかなか難しい。どうにか時間内（1時間）に完成したものの指先の不器用さを再確認させられました。今回のつどいには参加者は地元の銘菓を持ち寄り、それを販売。売上金額をYMCAの保育施設へ絵本を贈る活動の資金に充てるプチマルシェもまたメインプログラムでした。ワークショップとプチマルシェで楽しく交流をもてた素敵なつどいとなりました。

50年に寄せて・・・・沼津クラブ設立に尽力された東京クラブ会長の後藤さんご一家の事　　中田成

設立準備会に一色主事と一緒に毎回応援に来られた、当時の東京クラブの会長は後藤純一君だった。世田谷からご苦労だったことと今でも感謝にたえない。この後藤一家について今回はどうしても皆さんに話したかった。東名高速バスが愛鷹を過ぎると次は須津(すど)のバス停、そこの長い長い階段を下りると須津川を挟んで須津の部落がある。小さな村だが、そこに須津郵便局があった。(今はもう無い)50年も前、所用でその局で電話を借りた。局長さんにお礼を言ったとき、その背後に**『日本救癩史』(にほんきゅうらいし)と金の背文字の白い書籍**に気付いた。自分も同じ本を持っていたので、「あの本が何故？」と局長さんに尋ねたら、笑いながら**「これは私の兄の仕事なんですよ」**と言われた。昭和30年頃、東京YMCAで後藤安太郎さんを知らない人は無かった。**局長さんはその後藤理事の弟だと**自己紹介をして、それから長話になってしまった。

明治政府は郵便事業のスタートを前島密(まえじまひそか)に任せ、全国の地主や豪農に郵便局を作らせ、ポストを置き、切手の販売をさせた。須津郵便局もそれがスタートだったとか。「うちは豪農なんかじゃーありませんが」とお茶を頂き、話を伺って不思議な出会いの思いを胸に沼津へ帰ってきた。その後、ある日所用で静岡から沼津へ戻る電車が吉原駅に止まったら後藤さんが乗ってこられた。彼は私の気付かずに前の座席で学生が使うような単語カードを出し、目をつぶって英語をつぶやいておられた。まもなく沼津が近くなり、私が立とうとすると後藤さんが気がついて「おう！中田君、なぜ？」電車が止まる前のわずかな会話で失礼をしてしまった。私が東京YMCAを離れ、沼津に来たのは御存じなかったようだ。**後藤安太郎さんは一生を日本の救癩運動とYMCAとイエス会にご奉仕された大人物**だった。お仕事はオリジン電気の創立者だ。**そのご長男が後藤純一ワイズ**だった。また今スイスのジュネーブでワイズの国際書記をしている西村君の奥様も後藤さんの一員である。

三島ワイズメンズクラブ　創立４０周年　記念例会　報告　　IBC・DBC副委員長　平野正文

12月2日(土)、三島駅北口の日本大学国際関係学部校舎で開催された、三島クラブの40周年記念例会は、**子供たちのバイオリン演奏**から始まり、アットホームな雰囲気の中、第1部が進行していきました。今回の記念例会のテーマの**「出会い・・ふるさと三島」**に相応しいプログラムが第1部、第2部共に用意されており、最後まで**三島を楽しむ**ことができました。また第2部の会場(校舎7階)からの街の眺めも、大変に美しいものでした。

第1部では、記念事業として実施された**子供が描く「ふるさと三島」絵画コンクール**の表彰式が行われ、多くの小学生・中学生が登壇、大教室の観衆から大きな拍手が送られました。実際の作品が会場内で展示されていましたが、三島の市街地の緑、水、空気をテーマにした風景がどの作品にも見事に描かれていて、審査を担当された先生方、そしてワイズのメンバーは各賞の選定に苦労されたのではないかと思いました。特選に選ばれた数少ない作品には確かに強く訴えるものがあったと思います。そして、このような事業を今後も継続していけたらワイズメンズクラブの大きな宣伝になっていけるのではないかと思いました。

第2部の懇親会では、地元大宮町の**「しゃぎり」演奏**、そして**「農兵節」披露**があり、まさに**三島の伝統と歴史**を大いに堪能することができました。最後に「農兵節」を皆で踊る機会があり、三島の文化の1部分を感じることができました。この三島に40年近く暮らしていても、「農兵節」を私が踊ったのは今回が初めてであり、すぐにその踊りに溶け込むことができたので、個人的にもとても満足できる懇親会になりました。

第2回　外国人留学生の為の日本語スピーチコンテスト開催のお知らせ

日時：２０１８年　２月２５日（日曜日）　12：30～

会場：プラサヴェルデ　4F 会議室（沼津駅北口より徒歩１分）

☆参加資格：１６才～２９才迄　男女・国籍（出身国）問わず

☆演題『私のふるさと（故郷）（国）』　一人5分程度

♪チャリティーコンサート♪のお知らせ　　2018年4月30日(月・振り替え休日)

詳細は後日ご案内いたします。このチャリティコンサートの収益金はワイズメンズクラブ東日本区・西日本区/沼津市/沼津YMCAセンター等への寄付を予定しております。御協力を宜しくお願い致します。

＜役員会報告＞　　11/20(月)沼津YMCAセンター

11月12日(日)沼津市議と市民が語る会に相磯・渡邉実帆参加(市議側より片岡参加)

沼津YMCAセンター　→センター内トイレを改修　11月23日完成　24日より使用可能

11月8日(水)DBC京都トップスクラブ訪問11月例会5名出席(渡邉実帆・泉・長谷川・小林・杉谷)

11月25日(土)熱海YMCA英語スピーチコンテスト(熱海　起雲閣)

11月25日(土)「ワイズメネットのつどい」横浜中央YMCA　(相磯)

12月4日(月)　区大会委員会　沼津YMCAセンター

スピーチコンテスト日時・詳細決定→2018年2月25日(日)プラサヴェルデ　4F会議室

＜今後の予定＞

12月12日(火)　12月「クリスマス例会」　ニューウエルサンピア沼津

12月18日(月)　12月役員会　沼津YMCAセンター

1月 9日(火)　1月役員会＆区大会委員会　沼津YMCAセンター

1月例会⇒1月16日(火)沼津・三島・御殿場3クラブ合同例会(富士山部長公式訪問)　ホスト:三島クラブ

場所:三島プラザホテル

4月30日(月・振休)午後～<チャリティコンサート>沼津クラブ・沼津YMCA主催　場所:沼津市民文化センター

BF委員会より重ねてお願い

BF委員長　山野弘

使用済み切手はまだまだ間に合います。

御協力の程、宜しくお願い致します。

♪沼津YMCAセンター歌の会『ドレミ合唱団』♪

春から沼津センターを使って月に１回やっておりましたドレミ合唱団ですが、忘れてしまうからと月に２度の練習になりました。皆で楽しく元気に歌っています。

早速リクエストがあり、１０月には老人介護施設を訪問して歌ってきました。お腹から声を出して歌う事は健康にもとても良いです。お仲間になりませんか。

ドライバーのつぶやき　№30　　泉　文雄　(ドライバー委員長・A副会長)

11月後半から風邪気味、12月4日頃から微熱が出始め5日にダウンしていました。最近たるんでいるせいかも？やっと回復、つらい10日間でした。

12月4日の満月(スーパームーン)と5日の御殿場地区から見る『パール富士』とてもきれいに見えました。今年もあと数日で終わります。やり残したこと多々ありますが反省ばかり、来年は6回目の年男・歳とりたくないよ～。今月の例会は讃美歌例会。少しはクリスマスを意識したワイズらしい例会にしたいと計画をしました。年に一度は楽しみましょう(私の場合はいつも何でも楽しんでいますが・・・)

在　籍　者	19　名	スマイル	¥　12,400
出　席　者	12　名	スマイル累計	¥　63,140
ゲスト・ビジター	4　名	BF現金	¥　0
メイキャップ	1　名	YMCA基金	¥　0
広義・功労会員	3　名	出　席　率	81%

編集後記：7月の初例会からあっという間に半年が過ぎてしまいました。今年度は区大会の関係で沼津YMCAセンターに集まることも多くなり、皆で顔を合わせる機会も多くなっています。でもやはりいつも同じメンバーです。出席率100%を目指しているクラブはメンバー自身の意識が違いますね。　見習いたいです。http://numazu-ys.jp　　E-mail: mail@numazu-ys.jp